

北海道活動分析研究会

北海道活動分析研究会は平成 8 年より開催し、今年で 20 年の節目を迎えました。当初は、中枢神経系の障害に対するアプローチのあり方を模索する形で始まり、それも局所的な身体反応や知覚様式に限定して考えるのではなく、外部環境に対して反応する中枢神経系の機能を総合的に捉え関わろうとする立場から、柏塾の 柏木正好 塾長が関係者に声をかけ勉強会を始めたのがきっかけです。その後、北海道で地域ブロックとして活動してきました。

当研究会は片麻痺患者の運動と知覚を探究しながら実用的機能の追求を中心に行っており、具体的な ADL や生活行為全般に行われる知識・技術を会得する事を目的に受講生とともに活動・参加に至るところを一緒に考えていく活動しています。

当研究会の活動は年 2 回の札幌市内で行われる定期開催（宿泊勉強会・札幌講習会）と年 1 回の本大会（山梨県甲府市で開催）があります。そのテーマは年毎に違ってきます。

当日は、以下の内容で予定して進めていきます。

1. 患者治療の実際場面の紹介（動画）
2. 治療実技の理論的背景の説明（クリニカルリーズニング）
3. 会場の皆様と実技体験（楽しく触れ合う）

始めて参加される方を対象に具体的な生活行為を取り上げて、事例を紹介しながら、実技メインで行う予定です。明日からの臨床場面で使える実技を提示します。

人間の持っている可能性を皆で考えて、再確認してみませんか？

是非、会場に起こし下さい。

講師陣



講習会に関するお問い合わせ・詳細についてはホームページ・Facebook などご覧ください。

ホームページアドレス：<http://makoto946.com/katsubun.html>.

Facebook ページ：<https://www.facebook.com/hokkaidokatsubun>